独立行政法人
大学改革支援・学位授与機構
National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education

令和５年度 大学等の質保証人材育成セミナー

高等教育と生涯学習を横断する質保証 vol.6

生涯学習の蓄積と可視化
東アジアでの取り組みから

オンライン

2023/12/06 Wed
14:00-16:30

生涯学習歴を可視化しリカレント教育を推進する仕組みとして、デジタルバッジの発行や、Europass などのサイト上での蓄積・管理のしくみが注目を集めています。

東アジアにおいても、修得単位の積み上げと流通など生涯学習の成果を可視化する仕組みが工夫されてきました。まず、**韓国**の単位銀行制をとりあげ、さまざまな学習歴を通じて得られた単位を登録して、学位に繋げてきた実績を紹介します。次に、**日本**国内における生涯学習推進の状況を、リカレント教育の社会実装に向けた調査研究の進捗に基づいてうかがいます。
最後に、**中国**のリカレント教育に焦点を当て、資格枠組みと韓国の単位銀行制度を中国社会のニーズに合わせて、柔軟に導入する取り組みを紹介し、今後の展望を議論します。

戸田山 和久
大学改革支援・学位授与機構 研究開発部長
14:00-14:05 開会あいさつ

森 利枝
大学改革支援・学位授与機構　研究開発部教授
NIC (National Information Center)-Japan センター長
14:05-14:45 韓国における単位銀行の展開

松井 佳奈江
文部科学省総合教育政策局　生涯学習推進課　課長補佐
14:45-15:25 文部科学省におけるリカレント教育推進の現状と今後：学習成果の可視化・評価に向けた取組等を事例として

15:25-15:30 休憩

李 敏
大学改革支援・学位授与機構　研究開発部教授
15:30-16:05 中国におけるリカレント教育の新しい展開：資格枠組みと単位銀行制の試み

16:05-16:30 ラウンドテーブル

対象者
教育機関教職員、教育事業関係者、研究者
就業支援者、企業担当者、自治体職員

参加申し込み　12月 6日 (水) 10:00〆切

申し込みフォーム
https://forms.office.com/r/4XX1AvuU8E

大学改革支援・学位授与機構
評価事業部評価企画課 企画第2係
hyokikaku2@niad.ac.jp

https://www.niad.ac.jp/event/event2023/qehrd6.html